



発行：近畿長野県人会 会長 高坂昌利

〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目3番1-800

大阪駅前第1ビル8F 長野県大阪事務所内

TEL 06-6341-8191 (代) E-mail:kinkinagano@gmail.com

編集：近畿長野県人会 広報部会

印刷：コア(株) TEL 06-6968-5534

—ふるさと信州 訪問旅行に代えて—

第6回 全員懇親会を開催！



令和4年10月14日(金)17時から大阪梅田のニューミュンヘン曾根崎店で53名が参加して第6回全員懇親会が開催されました。

新型コロナウイルス・オミクロン株による第7波の感染拡大により、ふるさと信州訪問一泊旅行の計画は断念せざるを得なくなりましたが、9月下旬には感染者の減少を見て、代わりに全員懇親会を開催することができました。

今回は小林道明副会長・親睦部会長の肝いりで、昭和33年創業のビアレストラン・ニューミュンヘンの曾根崎店で、7品目の料理と工場直送の生ビールをはじめとする各種アルコール飲み放題の宴を企画しました。

小林副会長の開会あいさつ

会中は中井良策副会長・親睦部会長補佐の司会進行でスタート。開会にあたり、小林副会長が「本日は多数の会員にご出席いただいた。此処のビールが一番旨いと思うので飲み放題を大いに楽しんで下さい。」と挨拶しました。続いて、来賓として長野県大阪事務所南雲康弘所長のご挨拶、高坂会長から法人会員4社6名、および初めての参加者と新入会員を紹介しました。



盛會に懇親会を開催！

オミクロン感染のピークダウンが進み、政府による「全国旅行支援」策が10月11日から実施される状況となりましたが参加者は感染防止に留意して、新年会以来となる久しぶりの再会で、交流を楽しみました。

名物の阿波乙女鶏の唐揚げに生ビール！

池田和正顧問の音頭で乾杯をして宴が始まった。料理は、前菜・サラダに続いて名物の阿波乙女鶏の唐揚げやグリルソーセージなどが次々と並べられ、早くもビールの「お替り注文」の音があちこちから聞こえた。



左右の写真は
広角設定で撮影

お楽しみ抽選会

飲み放題なので、酔う前にお楽しみ抽選会が始まった。受付時にもらった番号券を手当選番号が読み上げられるたびに歓声が上がった。役員や法人会員から下記のとおり、多くの景品が提供されました。

[景品等明細]

- ・池田和正 顧問 日銀券5,000円 4点
- ・小林道明 副会長 商品券3,000円 10点
- ・小倉尚子 副会長・小倉智子 理事
東京ぼーの焼菓子セット 10個
- ・中井良策 副会長 信州リンゴ 36個
(3個×12人)
- ・高坂昌利 会長 シャインマスカット 4点
クイーンルージュ 1点
- ・八十二銀行・米澤正太郎 支店長
ブランケット 10点
- ・信州ハム・市川浩将 所長
サラミソーセージ・セット 2点
- ・長野県大阪事務所
信州産リンゴジュース 120本
(全員に2本+a)

残り福をめぐって じゃんけん大会

カットステーキや焼きおにぎりなど、次々と出される料理を楽しみながらビールのジョッキやワインのグラスを重ねつつ、テーブルを巡って交流を深めることができました。

一般客との間仕切りがパーティションだけなので、残念ながら「信濃の国」を歌うことはできませんでしたが、残り福の1点をめぐって全員参加のじゃんけん大会では大いに盛り上がりました。

最後には植松高志副会長の音頭で一本締め。

抽選会の景品とリンゴジュースをお土産に、新年懇親会での再会を約して、それぞれ帰途につきました。

○ご参加いただいた法人会員

- ・八十二銀行 大阪支店 米澤正太郎 支店長
- ・信濃毎日新聞 大阪支社 木下 透 支社長
- ・信濃毎日新聞 名古屋支社 田中泰憲 支社長
- ・信州ハム 関西営業所 市川浩将 所長
- ・JA全農長野 大阪販売事務所 手島英雄 所長
- ・ 同 伊藤智康 次長

◇長野県大阪事務所 秋の信州フェア開催

当日の10～16時、大阪駅前第1ビル地下2階で、ぶどう・リンゴ・栗小餅・おやき等を中心に信州の秋の味覚・特産品を販売する秋の信州フェアが開催され、懇親会に出席する前に参加者が立ち寄り、お土産を購入する姿も見られた。



◇テラプロジェクト・まちラボ見学

—小林昭雄さん(阪大名誉教授)からの招待—

令和元年12月に入会された小林昭雄さん(伊那市出身)が理事長・館長をされている産学連携活動を支援する施設が大阪市北区小松原町の富国生命ビル4階にあります。

今回の懇親会の会場のすぐ近くなので、当日の14～16時に会員10名ほどが代わる代わるに訪れて、コーヒーをいただきながら、プロジェクトの目的や設立の経緯をお聞きし、小林さんの案内で施設を見学した。

お知らせ

令和5年定期総会・新年懇親会は1月29日(日)ホテルグランヴィア大阪で開催します。
詳細は12月中旬にご案内します。

同好会の活動報告

[カラオケ同好会]

会場：カラオケ喫茶「心」(JR天満駅前)

- ◇第26回 R4.6.29(水) 参加者 15名
2年半ぶりに開催！再開を待ち望んでいたメンバーが誘いあって、初参加者2名を含め15名が日頃鍛えた自慢の喉を披露しあった。例会終了後11名が近くの「磯丸水産」で新鮮な魚介料理を食しながら交流した。

・世話役交代：小林昭夫氏に代って木下泰雄氏(飯田市)が3代目の世話役に就任。



- ◇第27回 R4.9.6(火) 参加者 8名
当初14名の参加予定が台風11号の接近で貸切りの店内は寂しい例会となったが、一人で7～8曲、デュエット3組など披露した。
今後は奇数月の第2火曜日に開催します。
次回は11月8日(火)開催予定

[グルメ同好会]

- ◇第14回 R4.9.9(金) 参加者 16名
会場：三井ガーデンホテル大阪プレミアム2階
九州の旬 博多廊 大阪店
九州産地直送の食材を味わおうと開催。
「呼子のイカの姿造り」が台風の影響で入荷できず急遽「熊本の馬刺し」に変更されたが、和菜コースと九州のお酒を堪能した。



[ハイキング同好会]

- ◇第24回 R4.5.24(火) 参加者 12名

[宝山寺・生駒遊園めぐり]

近鉄奈良線生駒駅に集合、生駒ケーブルで山上駅へ。生駒山642mの三角点～生駒山上遊園地・電波送信塔など散策・昼食～ケーブルで宝山寺～千余段の生駒山道をゆっくり下山。生駒駅横の中華料理「桃谷楼」で生ビールや餃子・酢豚で打ち上げ、解散した。



宝山寺
本堂前

[麻雀同好会]

会場：大和クラブ(大阪駅前第1ビルB1)

- ◇第23回 R4.4.19(火) 参加者 20名
コロナ感染拡大の心配があったが、2月の例会が中止になったこともあって大勢集まり、熱戦を繰り広げた。
- ◇第24回 R4.6.21(火) 参加者 21名
参加予定18名に当日参加の3名が加わり、5卓で熱戦を展開した。
終了後10名が「満願亭」で懇談した。



- ◇第25回 R4.8.30(火) 参加者 19名
残暑厳しい中、本年3回目の例会は4卓16名で4時間の熱戦を繰り広げた。3名の観戦者は順番にメンバー交代などにより参加した。有志14名が「満願亭」で冷えた生ビールでクールダウンしてから家路についた。

[大相撲愛好会]

R4.3.16 (水) 大阪場所 大関 御嶽海関の応援
3年ぶりに大阪で開催された大相撲春場所の4日目に会員30名が駆け付け、「がんばれ御嶽海関」の横断幕を掲げて、新大関御嶽海関を応援した。甲斐あって小結隆の勝関に快勝。有志12名がウイグル料理「ムカーム」に移り新大関の勝利と連続Vを祈って乾杯した。



[上方演芸の会]

◇第11回 R4.4.4 (月) 文楽劇場 参加者 7名
今回は文楽座命名150年の記念公演の第一部で、出し物は「義経千本桜」。



第11回



第12回

◇第12回 R4.8.1 (月) 文楽劇場 参加者 6名
夏休み文楽特別公演で「心中天網島」を鑑賞。

◇第13回 R4.8.24 (水) 文楽劇場 参加者 9名
初めて歌舞伎(上方歌舞伎会)を鑑賞。
出し物は「伊勢音頭恋寝刃」「乗合船恵方万歳」。

[みすず会・ゴルフ同好会]

◇春季ゴルフ大会 R4.5.18 (水)
泉南カンツリー倶楽部 参加者 11名
9時に集合、みすず会 池田和正会長の挨拶、ルール説明の後、記念撮影してコースへ。

[成績]

| | | | | |
|----|------|------|-------|-------|
| 優勝 | 竹村 章 | G 85 | H13.2 | N71.8 |
| 2位 | 若林正伸 | G108 | H32.4 | N75.6 |
| 3位 | 内山純男 | G113 | H37.2 | N75.8 |

[詩吟同好会・やまびこ吟詠会]が発足

会場: 福島阪神クレセントビル303号室

◇第1回 R4.5.23 (月) 17:00~ 参加者 10名
世話役の木村憲行氏(大阪岳風会師範)からの発声方法・音階・節付け・強弱などの指導を受けて、「朗詠」を丁寧に口伝された。
終了後、有志8名が近くの焼鳥屋「口八町」で生ビールと手羽先餃子で発会を祝った。

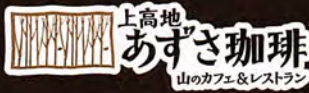
◇第2回 R4.6.27 (月) 参加者 9名
前半は前回の「朗詠」の復讐、後半は長野県に縁のある頼山陽作「不識庵 機山を撃つのに題す」(いわゆる「川中島」)の指導を受けた。
終了後、前回と同じく焼鳥屋「口八町」の生ビールで喉を潤した。



◇第3回 R4.7.25 (月) 16:30~(時間変更)
参加者8名で、「朗詠」と「題不識庵撃機山図」の2題を個人吟詠を含み、繰り返して練習。
終了後、恒例の「口八町」で2次会。

◇第4回 R4.9.26 (月) 参加者 8名
世話役の木村先生の奥様が初参加、「朗詠」を一人ずつ詠じ、それぞれのキーの高さに合わせて個人指導をしていただいた。





店舗MAP

あずき珈琲とは

山小屋風リゾートをイメージしたカフェ。「日常のちょっと贅沢」を体験してください。



信州りんご

信州福味鶏

きれいな空気と、清らかな水に育まれた信州の食材を使用しています。

長野の食材 いろいろ



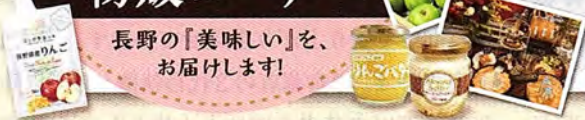
信州サーモン

信州はちみつ



物販コーナー

長野の「美味しい」を、お届けします!



※営業は中々インテックです。

長野県大阪観光情報センターだより

長野県大阪事務所長

南雲 康弘

新任 ごあいさつ

この4月から長野県大阪事務所長として着任しました飯山市出身の 南雲 康弘 と申します。



大喰岳(おおばみだけ)にて 後ろは槍ヶ岳

近畿長野県人会の皆様には、平素より当事務所の運営を含め、故郷 信州・長野県に想いを寄せていただき、本県発展のためご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

とりわけ、県関係の様々な催事や全国高校野球選手権大会、全国高校ラグビー選手権、京都・広島で行われる駅伝の全国大会に出場する代表校や代表チームの応援など、県人会の皆様のご活動は私たち長野県民にとりまして大変心強く、関西における本県ゆかりの皆様の大きな拠り所となっております。

当事務所は関西における魅力発信、交流推進、本県との橋渡しの拠点です。信州・長野県の魅力・価値を伝え、観光物産の振興、信州暮らしの提案や移住の促進、企業の誘致などの人的、経済的交流の促進に取り組んでいるところです。

関西と長野県は、2024年春の北陸新幹線金沢・敦賀間の延伸開業やリニア中央新幹線の整備、神戸空港と信州まつもと空港を結ぶ定期便の充実など、今後益々、時間距離等の利便性が高まってまいります。

2025年の「大阪・関西万博」への期待も大きく、当事務所といたしましても将来を見据え、信州・長野県をより身近に感じていただけるよう努力してまいります。引き続き、関西における心強い応援団としてのお力添えを賜りますようお願い申し上げますと共に、近畿長野県人会の今後益々のご発展と会員の皆様のご健勝・ご活躍を祈念申し上げます。

関西地域が「信州割SPECIAL」(旅行支援)の対象となっています

国の全国旅行支援制度の開始に合わせて、「信州割SPECIAL」の対象が全国拡大され、関西から信州を訪れていただく際にも割引が受けられます。この機会に信州に足をお運びください。

○対象期間 令和4年12月20日(火)

宿泊・催行分まで

○割引額 旅行代金の40%(割引の上限額あり)

○観光クーポン(1泊につき) 休日 1,000円分

平日 3,000円分

※内容が変更となる場合がありますので、

「信州割SPECIAL」専用ホームページで

最新の情報をご確認ください。

<https://tabi-susume.com/>



信州は大河ドラマゆかりの地

今年の大河ドラマ「鎌倉殿の13人」も12月の最終回に向けて盛り上がりを見せています。主人公の北条義時は、鎌倉幕府の2代目執権として以降130年続く幕府の基礎を固めた人物として有名です。北条氏は伊豆が本貫地ですが、信濃(信州)は守護

を北条氏が務めるなど つながりが深く、なかでも上田市塩田地区は、北条氏の支流が拠点を構えるなど 特に重要な地域でした。

「信州の鎌倉」と例えられるように、国宝八角三重塔がある安楽寺を始めとして、古くからの寺院が多く残るのも、北条氏による影響とされています。

信州最古の温泉と言われる別所温泉や、「日本の中心」とも称される生島足島神社等の史跡が多く、2020年には「日本遺産」に認定されるなど、見どころが多い地域です。

近畿圏からは行きづらいつわらわがちな上田地域ですが、鉄道では北陸経由ですと金沢駅での乗り換えのみで 比較的早く到着できます。

自動車でも国道254号線三才山トンネルが無料化され、長野道の松本ICから鹿教湯温泉を経由して 訪れやすくなっています。

また、来年の大河ドラマは徳川家康が主人公の「どうする家康」ですが、こちらも一時信濃を領国とするとともに、信濃の武士が徳川家やその家臣に招き抱えられたとされています。1万円札でお馴染みの福沢諭吉も先祖が信濃出身で、やはり家康家臣の奥平家に仕えたと言われています。このほか、国宝松本城天守閣を築いたのが元重臣の石川数正であるなど、信濃にゆかりがあるといえるでしょう。

関東甲信越静 6県 観光物産展を開催します

毎年恒例の観光物産展を下記のとおり開催を予定しています。

日時：令和4年12月10日(土) 11:00~18:00

12月11日(日) 11:00~17:00

場所：枚方T-SITE(京阪枚方市駅前)

(昨年までの会場から変更となっていますので
ご注意ください)

内容：6県(長野・栃木・群馬・新潟・山梨・静岡)の
特産品販売と観光PR

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため
中止となる場合があります。県大阪事務所の
ホームページをご確認ください。

(<https://www.pref.nagano.lg.jp/>

[osakajimu/index.html](https://www.pref.nagano.lg.jp/osakajimu/index.html))

県産農産物がおいしい季節です

11月に入り露地の県産農産物は収穫時期を終えてきますが、これからは本番という農産物もあります。是非 県産農産物を召し上がってください。

長野県は、生産量1位の「えのき」「ぶなしめじ」を始めとする「きのこ王国」です。11月11日はきのこがニョキニョキと生える様子から「長野県きのこの日」となっています。これからの寒い季節、鍋物などのきのこを使った料理で暖まってください。



また、11月22日は「いいふじ」の語呂合わせで、「長野県りんごの日」とされています。由来となった「ふじ」は11月下旬が収穫最盛期。県オリジナル品種の「シナノゴールド」は長期保存ができるので、冬の間も味わうことができます。今年は昨年のような凍霜害等もなく、おいしい信州りんごを味わっていただけることと思います。



ホームページ開設6周年

八木 茂雄

「近畿長野県人会公式ホームページ」は、平成28年(2016年)12月に仮運用を始め、平成29年(2017年)3月に正式運用を始めたので、来春で6周年を迎えます。

私はホームページ制作のスキルがあまり高くなく、オシャレなホームページは外注のウェブデザイナーに依頼してきましたので、平成29年度事業計画案でこのお話をいただいた時には、皆さんに気に入っていただけるものが完成するのか少し心配でした。とりあえず「近畿長野県人会にホームページがある」「インターネット検索で表示される」という形式が整っていればOKとして作り始めました。事務局には「会員がどこからでも投稿・更新ができるように、最新情報のページはブログ形式を採用すること」をお願いして、快く了承していただけました。

さて、こうして始まったホームページですが、そのブログのほとんどは親睦部会長補佐の中井良策副会長が同好会活動・イベントなどについて投稿されていました。お聞きするところ、県人会として中井副会長にブログ作成・掲載をお願いされているそうです。同好会・愛好会の参加報告、ふるさとチーム応援や協賛イベントの開催など、タイムリーに継続投稿してくださり、アクセスも少しずつ伸びていました。

しかし、2020年の新型コロナウイルスによる外出自粛・イベント中止の荒波は厳しく、投稿には「中止・中止…」の文字が並び、月間のアクセス数も120～150回ほどに落ち込みました。ところがアクセス数が落ちたことで、「皆さんは結構ホームページを見てくれていたんだ」と確認することができ、逆に嬉しくなりました。そして、お手伝いさせていただけたことに感謝しました。

また、変異株が猛威を振るったり、感染拡大が繰り返して、イベント開催にも慎重になっていますが、更新回数が多い近畿長野県人会公式ホームページのアクセス数は、今年の1月770回、8月1350回と順調に伸びています。中井副会長の投稿のお陰であることは言うまでもありませんが、会員皆様が常に興味を持ってアクセスしていただいていることに、深く感謝するものです。

ホームページをさらに充実するために、取り入れてほしい内容があれば事務局を通してお声がけください。(長野市 出身)

座禅を続けて30年

田中 説子

西宮市の自宅から、阪神電車に乗って13分で大阪梅田駅。県人会の事務所とは反対に歩いて、北へ7分ほどのお寺で開かれている座禅会に週に1回通っています。

実家は上水内郡小川村の曹洞宗のお寺ですが、座禅を始めたのはそのためではありません。30歳代で大きな病を得、その苦しきから座禅にすがりました。それから30年近く、いくつかのお寺を巡り、自分に合った場所として、ここにたどりついて7年になります。

座禅で大切なのは、なにも求めないこと、なにも考えないこと。けれど、どうしても僧侶である父が朝方3時には起きて本堂に座っていた姿が心に浮かびます。そして、いとおいしい故郷小川村の風景・・・境内から下の道に続く石段にすわって眺めた北アルプスにかかる雲、水引草に立つ風、草ひばりの声・・・そして、厳しい自然環境の中でいつも働いていた両親の姿。日当たりが良く、風の影響が少ない小川村は紅葉に適しており、秋になると、北アルプスまで続く美しいグラデーションに染まります。この時期、父からの手紙には境内のみじ葉が添えられていました。

何年経けても妄想が浮かんでは消えの繰り返しで、「座禅をすることで何かから救われるわけではないよ。自分で乗り越えなさい」という父の声が聞こえてきそうです。(小川村 出身)

令和の夜明け前 — 喬木村の今

仲田 武二

飯田市の東、天竜川の東に位置して、豊丘村と飯田市竜江に挟まれた段丘の村が我が喬木村です。東奥には鬼面山を仰ぎ、林業・農業と養蚕が中心の暮らしをしています。人口は6千人余で、他の各村同様に少しの増減が有ります。昔は天竜川の氾濫等有りましたが、ダムや治水対策のおかげで今は安定しています。

村では2～3年前からリニア新幹線の通過する村として、村民挙げてこのプロジェクトに依って更に発展するべく英知を結集している所です。

計画に依りますと、豊丘村と喬木村の間に南アルプスをくぐり抜けたトンネルの出口が出来、天竜川を渡るとすぐに中央アルプスを抜けるトンネルの入口で、その間の飯田線と交差する近くに長野県駅(仮称)が出来るといふ。

自然豊かな南信州に都会の皆様が何かと出向いていただける様な、楽しく有意義な空間が提案出来ればと、関係各位また皆で奮闘中の様子。

正に令和の夜明け前です。これからも皆々様の暖かいご指導の元に喬木村が令和の夜明けになります様に祈っております。応援をよろしく申し上げます。(喬木村 出身)



私のボランティア活動

野池 徹

私のボランティア活動は老化防止と趣味の延長でしています。無理をしない、楽しめる、しかも世のため人のためになる。楽しみながら社会貢献、国際貢献ができるので、継続もしやすいわけです。国際貢献など言うと大げさですが、ただイベントに参加し、そこで歌に踊りに食事をして、バザーでの買い物を楽しむだけで国際貢献ができます。参加費の3割ぐらいがアジアの子供たちのため、井戸になり、学校になります。

9月4日(日)に開催した「アジア協会アジア友の会ライブ&バザールIN生駒」のイベントを紹介します。主催者の生駒地区会は、今私が会長をしている関係で、県人会の詩吟メンバーに出演をお願いしました。木村泉岳先生(松川村)以下長野県人会の「やまびこ吟詠会」のメンバー5名、その内1名はお孫さんという顔ぶれで吟じていただきました。初めての演目ですが日本の伝統芸能の一つであり、格調の高さがイベントに花を添えてくれました。評判も良かったです。来年の開催時は、県人会の皆さんにもっと多く参加していただけるといいと思います。詩吟は、老化防止、健康増進に効果があることは間違いありません。

また少しでもアジアの人々とその生活の多様性にふれてもらうと、日本に生まれ育って今を生きている自分がいかに恵まれているか、よく分かります。アジア各国の人々とともに歌い踊り飯を食う一日を楽しむのも一興です。(長野市 出身)

挨拶する野池さん



第104回全国高校野球大会**佐久長聖高校が4年ぶり出場！**

大会6日目の8月11日(祝)第2試合で高松商業高校(香川県)と対戦した。

三塁側アルプススタンドは地元からの応援団に加え、関西在住のOBなどで埋め尽くされ、近畿長野県人会から26名が応援に駆け付けた。

試合は5回まで2-3と1点を追う接戦であったが、その後高松商業の強力打線につかまり、9回終わって4-14で敗れた。

残念会・慰労会を開催

試合後、甲子園球場前の居酒屋「白木屋」に有志15名が集まって残念会を開いた。

佐久長聖高校野球部選手を激励訪問

8月3日(水)午後6時に近畿長野県人会高坂会長・中井副会長、長野県大阪事務所南雲所長・中島次長の4名が選手宿舎を訪問し、佐藤コーチと選手代表2名を激励、祝品・祝金を贈りました。

**第67回全国高校軟式野球大会****北信越代表 上田西高校が出場！****1回戦 広島学院に4対3で勝利**

8月25日(木) 姫路市営ウイング球場で広島学院(西中国代表)と対戦した。近畿長野県人会・長野県大阪事務所の6名が応援に駆け付け、試合開始前に上田西高校に祝金・祝品を贈った。

試合は2点を先取されたが、5回までに4点をとり逆転、4対3で初戦を突破した。

2回戦 中京に5対0で完敗

翌日の26日(金) 明石市営 トーカロ球場で中京(東海代表)と対戦した。

猛暑の中、応援には県人会から5名が参加。

試合は中京に5-0で完封負けを喫し、準決勝進出を逃がした。

**近隣長野県人会トピックス****[兵庫県長野県人会]****新会長に宮下文雄副会長が就任**

4月24日(日)に定期総会が開催され、塩入哲夫 会長が退任、宮下文雄 副会長(木曾町)が新会長に就任された。

[京都長野県人会]**定時総会・懇親会を開催**

7月3日(日)11時から京都パレスサイドで会員20余名が出席、開催された。

総会は2021年度事業報告・収支決算報告、2022年度事業計画・収支予算が承認された。

懇親会はコロナ感染防止を徹底し3年ぶりに開催、会員は久しぶりの交流を楽しんだ。

“鴨川納涼2022” 3年ぶりに開催

8月6日(土)・7日(日)に「鴨川納涼2022」が開催され、京都長野県人会が出店、信州特産の桃やリンゴジュースなどを販売した。

6日に長野県大阪事務所・近畿長野県人会から7名が陣中見舞い、三者交流した。



長野県知事選挙結果

阿部守一知事が4選!

任期満了に伴う長野県知事選は8月7日 投開票され、無所属・現職の阿部守一氏(61才)が615,728票を獲得し、4選を果たしました。任期は9月1日から4年間。

事務局だより

◇第2回 役員会 開催

日時：7月28日(木) 15:00~16:30
場所：大阪市立生涯学習センター第2研修室
出席者：22名
議題：① 全員懇親会の開催

- ② 60周年記念事業収支報告
- ③ その他

◇副会長会議の開催 予定

日時：12月8日(木) 14:00~15:30
場所：大阪市立生涯学習センター第5研修室
議題：令和5年1月 定時総会・新年懇親会の開催日程等

◇60周年記念誌を発行

創立60周年を記念して「60年の歩み」を5月31日に発行した。最近の10年の活動を多くのカラー写真で振り返るとともに、ふるさと信州への想いを綴った会員34名からの寄稿文を掲載。また、法人会員を中心に12の企業・団体から協賛広告をいただいた事にあらためて御礼申し上げます。



新入会員の紹介 (令和4年4月以降)

[法人会員]

株式会社 KRフードサービス
あずさ珈琲営業部 部長 新谷 篤史
本社：大阪市北区天神橋3丁目6-26

(P.5に広告を掲載)

[個人会員] (氏名・出身地 = 紹介者)

川崎 紗恵子(兵庫県) = 石川 君子
里井 敦子(松川町) = 根師 資子
鈴木 康文(天竜村) = 木下 泰雄
伊原 和彦(飯田市) = 南雲 康弘 所長
上沼 敏彰(大町市) = 中村 紘一
山崎 とみ(石川県) = 事務局
馬場 敦子(大阪府) = 五味 和芳

ご 逝 去 (敬称略)

山口 多賀司(箕輪町) 顧問 2月4日
宮沢 忠道(長野市) 理事 6月18日
田中 茂利(上田市) 元顧問 8月

3氏におかれましては、長年 近畿長野県人会の事業活動のため ご尽力いただきました。心より御礼申し上げますとともに、謹んでご冥福をお祈りします。 会長 高坂 昌利

編 集 後 記

私事で恐縮ですが、ついに後期高齢者の仲間入りをさせていただきました。

コロナの第7波が終息の傾向を見せてきて、旅行などの地域移動も可能になりつつありますが、今年のシルバーウィークは台風の襲来が相次ぎ、各地に大きな被害が出るとともに、交通機関も乱れるなど、活動再開に冷や水をあびせられた感じ です。

とは言え、家に閉じこもっているのは、身体的にも精神的にも老化が進むでしょう。感染防止に気をつけて「老人よ、出歩こう!」を実践したいと思います。(安藤 隆雄 記)

信州・長野県への移住に関することなら・・・

大阪梅田の

長野県大阪移住・交流サポートデスクにご相談ください!

お気軽に!

信州・長野県への移住をお考えの皆さまの身近な相談窓口として
大阪駅前第1ビル8階に『長野県大阪移住・交流サポートデスク』を
開設しております。皆様のご利用をお待ちしております。

どなたでも お気軽にお電話をどうぞ!!

場 所 〒530-0001
大阪市北区梅田1-3-1-800
大阪駅前第1ビル8階
(長野県大阪観光情報センター内)

電 話 06-6341-7006

F A X 06-6456-2889

E - m a i l osaka-ijudesk@pref.nagano.lg.jp

Facebook <https://www.facebook.com/oosakaijudesk/>

※移住も含め様々な長野県情報を発信していますので、ご覧下さい。

相談時間 午前9時～午後5時

月曜～金曜(土曜、日曜、祝日は休業)

※相談で来訪される場合は事前のご予約をお勧めします。



楽園信州

検索

長野県の移住ポータルサイト

信州版 新たな旅のすゝめ

新型コロナウイルス感染症が終息しない中

新しい旅の仕方が求められています。



お互いが感染防止に取り組むことで

信州の旅を安全・安心で楽しい旅にしていきましょう。

皆さまのお越しを心よりお待ちしております。